

2011年度
世 界 史
(問 題)

〈H2305BY16〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および記述解答用紙を開かないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. マーク解答用紙記入上の注意
 - (a) 印刷されている受験番号を確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (b) 解答用紙の解答欄は、すべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルでマークすること。
 - (c) 解答は指定された解答欄にマークし、その他の部分には何も書かないこと。
 - (d) マーク欄は、はっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムでていねいに、消し残しがないようによく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

(例)	マークする時	● 良い	◎ 悪い	○ 悪い
	マークを消す時	○ 良い	◎ 悪い	○ 悪い

4. 記述解答用紙の所定の欄（2か所）に、氏名および受験票に記載されている受験番号を正確に記入すること。受験番号は、右詰めで記入し、番号欄に余白が生じる場合でも、番号の前に「0」を記入しないこと。

(例) 3825番 ⇨

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

※数字は読みやすいように、はっきり記入すること。

読みにくい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 次の文章を読み、問A～Lに答えよ。解答はマーク解答用紙の所定欄に一つだけマークせよ。

ローマ帝国末期になるとキリスト教教会はローマ、コンスタンティノープル^A、イエルサレム^B、アンティオキア^C、アレクサンドリア^Aが五本山（五大本山）として認められるようになる。だがローマ教会は五本山の中でも首位権を次第に主張するようになった。そしてイエスの十二使徒の筆頭であるペテロがローマで殉教したとされることから、ローマ教会司教はペテロの後継者として教皇を名乗ることとなった。そして歴代教皇のなかでもグレゴリウス1世^D（在位590～604）はさまざまな治績から「最初の中世的教皇」とも言われている。

6世紀半ばころからローマ＝カトリック教会に新しい動きがおこる。修道院運動がそれである。修道士の英語名monkの原義が「一人住む者」の意であることから分かるように、かれらは本来単独の修行者のな性格を持っていた。しかし修道士は次第に集団で修道院において修業に励むようになった。そして529年ベネディクトゥスが **E** にベネディクト派修道院を設立したことは修道院運動に画期的な意味を持っていた。ベネディクト修道会におけるキリスト教学は西ローマ帝国滅亡以後の精神的中核とも言えるものであった。だがノルマン人、イスラームの攻撃などによって修道院は次第に衰微していく。さらに教会内部では聖職売買などの腐敗も目立ってきた。これに対して10世紀以降フランス中東部の **F** 修道院などで改革運動がおこった。さらに11世紀後半に教皇グレゴリウス7世は様々の改革を断行したことで有名である。修道院運動はしばしば従来の教会活動に飽き足らない者により組織されるようになり、1098年に聖ロベールがブルゴーニュに建てた修道院に始まる **H** 修道会は司牧を行わず、荒野の開墾に従事したことで有名であり、この修道会の教会建築は、中世の教会建築全体の中でも独特の単純さで知られる。さらに1209年に創立され、研学面では、オクスフォード大学を指導したフランシスコ修道会に所属した者としてはイギリスからウィリアム＝オブ＝オッカム^Jが、1215年フランスのトゥールーズ近郊ブルイユに創設されたドミニコ修道会からは南イタリア出身のトマス＝アクィナス^Kといった著名なスコラ学神学者が輩出されたのである。そしてスコラ学は中世ヨーロッパ各地で創設された大学^Lの多くで中心的な学科となる。

問A 下線部Aについて、コンスタンティノープルの歴史に関して誤っているものはどれか。

1. 7世紀後半から8世紀初頭、ウマイヤ朝がコンスタンティノープル遠征を企てた。
2. この都市の前身、ビザンティオンはすでに古代ギリシア植民市時代から交易で栄えた。
3. この都市にはハギア・ソフィアをはじめギリシア正教の多くの教会があった。
4. オスマン帝国、スレイマン1世によってコンスタンティノープルは陥落した。

問B 下線部Bのイエルサレムの歴史に関連して、年代順で3番目に当たるのはどれか。

1. イエルサレムがユダ王国の首都となった。
2. ソロモン王が国王として即位した。
3. ダヴィデ王が国王として即位した。
4. ユダヤ人が新バビロニアによって「バビロン捕囚」となった。

問C 下線部Cについて、アレクサンドリアの歴史に関し誤っているものはどれか。

1. プトレマイオス朝の首都となった。
2. ムセイオンはヘレニズム文化の中心であった。
3. 第二次大戦時にはドイツに一時占領された。
4. 1953年のエジプト共和国建国後は商業、観光の中心となっている。

問D 下線部Dに関してグレゴリウス1世の治績に当たるものはどれか。

1. ラテラノ公会議を開催した。
2. カール＝マルテルに接近した。
3. ラヴェンナ地方を教皇領とした。
4. ゲルマン人への布教を熱心に進めた。

問E **E** に当てはまる語はどれか。

1. マインツ 2. モンテ=カシノ 3. ランス 4. クレルモン

問F **F** に当てはまる語はどれか。

1. フルダ 2. トラピスト 3. クリュニー 4. ケルン

問G 下線部Gに関して、11世紀後半に起こった事件はどれか。

1. サラディンがエジプトにアイユーブ朝を樹立した。
2. ヴォルムスの協約が締結された。
3. 耶律大石が西遼を立てた。
4. クレルモン宗教会議が開催された。

問H **H** に当てはまる語はどれか。

1. カルメル 2. シトー 3. イエズス 4. サレジオ

問I 下線部Iに関して、中世教会建築について誤っているものはどれか。

1. ロマネスク時代の教会の特徴に半円形アーチがある。
2. シャルトル大聖堂はロマネスク時代の代表的建築である。
3. ゴシック様式の特徴の一つとして尖頭アーチがある。
4. 豪壮なゴシック様式の教会は、富裕な商人の経済力を背景にヨーロッパ諸都市に建設された。

問J 下線部Jのウィリアム=オブ=オッカムについて正しい説明はどれか。

1. 教皇権の確立に力を尽くした。
2. 唯名論を痛烈に批判した。
3. カロリング=ルネサンスを代表する神学者である。
4. かれの思想は近世経験論の基礎を築いたと評価されている。

問K 下線部Kのトマス=アキナスについて正しい説明はどれか。

1. 神学上の普遍論争には介入しなかった。
2. アリストテレス哲学を自己の神学の中に総合した。
3. 偉大な思想家ではあったが、後年への知的影響は僅かであった。
4. 托鉢修道会の思想を一貫して批判した。

問L 下線部Lについて誤った説明はどれか。

1. 北イタリアのサレルノ大学は医学教育で有名であった。
2. 多くは修道院、司教座聖堂の付属学校をその起源としていた。
3. 文法、修辞、論理、音楽、幾何、天文など「自由七科」は多くの大学で基本的な学科であった。
4. ケンブリッジ、オクスフォード大学は独特の学寮（カレッジ）制をとった。

Ⅱ 次の文章を読み、問A～Lに答えよ。解答はマーク解答用紙の所定欄に一つだけマークせよ。

13, 14世紀の東アジアは、10世紀以降の東シナ海交易圏拡大の流れをうけ、アジア大陸東西の人と物の交流が一段と盛んになった時代である。こうした状況を可能にした背景には、陸路の「タタールの平和」と海路の「インド洋海域世界の展開」が結びついた国際交易ネットワークの出現がある。前者はモンゴルが中国から内陸アジア一帯を征服したことによってもたらされ、後者はアラビア海、ベンガル湾、南シナ海で活動するイスラーム商人と中国商人がもたらした。マルコ=ポーロとイブン=バットゥータは、この国際交易ネットワークを利用して移動した、時代を象徴する人物といえる。

マルコ=ポーロは、イタリアのヴェネツィア出身で、商人である父と叔父がフビライ=ハンのもとから教皇への手紙を届けるためにヴェネツィアに戻り、復命のために再び上都開平府を目指して出発したときに同行した。フビライに仕えて17年間中国に滞在し、その間、ハン^Fの命令で全国各地を巡った。1290年、マルコ一行はイル=ハン国^Gに嫁ぐコカチン姫の船に同乗し、泉州^Hからようやく帰国の途についた。一方、現在のモロッコ北部に生まれたイブン=バットゥータは、1325年、メッカ巡礼に出発し、巡礼キャラバン隊の法官カーディー^Jとして一行の先頭に立った。巡礼後、バットゥータは、ほぼ30年間にわたり東アフリカ、中央アジアからインド、東南アジア、中国、イベリア半島さらにはサハラ以南のマリ王国^Kまで足跡を残した。二人の見聞は、それぞれが口述記録『世界の記述』、『大旅行記』として残され、ほかでは知り得ない当時の貴重な情報を伝えている。ただしそれらには伝聞にもとづく荒唐無稽な話も多く、マルコ=ポーロやバットゥータの中国行きを否定する考えもある。いずれにしても15世紀になると、東アジアは大航海時代の世界一体化の波にさらされることになる。

問A 下線部Aの説明として誤っているものはどれか。

1. この時期、中国王朝の周辺君長への冊封にもとづく朝貢体制がゆるんだ。
2. この時期、中国の銅銭は国際交易の基準通貨の位置を占めるようになった。
3. この時期、海禁策に反発した中国人集団からなる倭寇が中国沿岸を荒らした。
4. この時期、中国商人の日本への往来は日本への中国文化流入を促進させた。

問B 下線部B以前の歴史について正しい説明はどれか。

1. 前漢の武帝は、張騫を西域に派遣して東西トルキスタンを支配下においた。
2. 後漢の光武帝は、甘英を西アジアに派遣して大秦王安敦の使者を迎え入れた。
3. 唐の太宗は、大遊牧国家を築いた突厥が東西に分裂した後の東突厥を服属させた。
4. 宋の神宗は、吐蕃を服属させ青海地方からパミール高原にいたる地を領域とした。

問C 下線部Cの活動によりイスラーム国家となった港市国家はどれか。

1. マラッカ王国
2. 扶南
3. 林邑
4. マジャパヒト王国

問D 下線部Dの説明として誤っているものはどれか。

1. ジャンク船を利用して海洋交易をおこなった。
2. 中国産陶磁器は主要交易品の一つであった。
3. その活動範囲はインド西海岸の港市に及んだ。
4. インド商人の台頭によってかれらの活動は衰えた。

問E 下線部Eの行跡として正しいものはどれか。

1. ジャムチを創設して内陸アジアの交通を容易にした。
2. 宋代に開通した北京から揚州までの大運河を修復した。
3. 西夏、金を滅ぼして大都に遷都し元朝を建てた。
4. 日本やベトナム、ジャワへの武力侵略は失敗した。

問F 下線部Fについて、杭州に関するマルコ＝ポーロの記述はどれか。

1. この都（ハンバリック）の周囲は38キロあり、大体四角形で、しかもどの側面も同じ長さである。…この都城には12の門があり、門の上は非常に大きく、しかも美しい樓閣がある。
2. ここはケンジャンフ王国の首都で、規模も大きく、しかも美しい。かつては歴代の優れた王によって治められ、富強で由緒ある立派な王国であった。
3. スージュウはとても立派な大都市である。…大量の生糸を生産し、衣服用の絹布の産出量も多い。住民は商業、手工業を営んでいる。裕福な大商人の数も少なくない。
4. キンザイ市の南側には湖があり、周囲は30マイルある。湖の周辺には、貴族や高官の立派な宮殿や邸宅が立ち並んでいる。…王は臆病と無力のために、大ハーンにその全領土を奪われ、なんとも情けない屈辱の身となった。

問G 下線部Gの前後の歴史について誤った説明はどれか。

1. タラス河畔の戦いで唐軍を破ったアッバース朝は、フラグによって滅ぼされた。
2. この地域一帯を支配したティムール朝は、アンカラの戦いでイル＝ハン国を滅ぼした。
3. イスマーイール1世によって建てられたサファヴィー朝は、シーア派を国教とした。
4. テヘランは、イランのトルコ系イスラーム王朝であるカージャール朝の首都である。

問H 下線部Hの都市に関係のない語句はどれか。

1. ザイトン
2. 市舶司
3. ルブルック
4. 南海貿易

問I 下線部Iについて、ムスリムの行うべき義務としての五行でないものはどれか。

1. 断食
2. 礼拝
3. 喜捨
4. 聖戦

問J 下線部Jに関する説明として正しいものはどれか。

1. イスラーム法に関する案件の裁判をする。
2. イスラーム聖職者階級であるウラマーになった。
3. 裁判はガザリーが成文化したシャリーアに拠る。
4. 裁判はモスクの付属施設のミナレットで行われた。

問K 下線部Kの時代にインド洋交易で栄えていたアフリカの王国はどれか。

1. ガーナ王国
2. ソンガイ王国
3. カネム＝ボルヌー王国
4. モノモタパ王国

問L 下線部Lについて誤った記述はどれか。

1. 両書は、『東方見聞録』、『三大陸周遊記』の書名でも知られる。
2. 『黄金の国ジバング』の記述は、多くのヨーロッパ人をアジアにひきつけた。
3. 『アラビアン＝ナイト』中の物語は、両書の記述を土台に展開させたものである。
4. 口述筆記による両書は当初、写本の形式で流布した。

Ⅲ 次の文章を読み、問A～Lに答えよ。解答はマーク解答用紙の所定欄に一つだけマークせよ。

大航海時代の到来とともにヨーロッパの商業活動は地球的な規模に広がり、商業革命や価格革命が起きた。ヨーロッパは、新大陸からもたらされる富により16世紀にはスペインを中心に繁栄したが、17世紀になると気候が寒冷化し、経済活動の停滞、人口増加の停止、疫病の流行などを要因として危機に陥った。史上空前の数の傭兵が投入されて凄惨を極めた三十年戦争もまた「17世紀の危機」のひとつの現われだった。

ルターが口火を切った宗教改革はアウクスブルクの宗教和議により一応の解決が見られたが、ルター派、カルヴァン派の伸張とともに新旧の対立が広がり、各国の政治闘争や国家間の勢力争いの火種になっていた。ハプスブルク家から送り込まれたベーメン（ボヘミア）国王による新教弾圧に対し、1618年、新教派がプラハで蜂起し、これをきっかけに神聖ローマ帝国を主戦場とする都合30年にわたる戦争が始まった。ベーメン紛争を端緒とする戦いに皇帝軍がスペインの支援を得て勝利すると、新教国のデンマークが、ハプスブルク家の強大化を恐れたイギリスやオランダなどから軍資金を得てドイツに攻め入った。皇帝軍がこれを破ると、北ヨーロッパの覇権とバルト海の制海権をめざすスウェーデンが新教派擁護を名目として侵攻した。さらに、旧教国でありながら新教勢力と同盟したフランスも介入して戦争は泥沼化した。

三十年戦争は全ヨーロッパを巻き込んだ最初の大戦であったが、これを終結させたのもヴェストファーレン（ウェストファリア）で開かれたヨーロッパ史上初の多国間の国際会議であった。交戦国だけでなく、戦争に直接関係しない国も代表を送り込んだこの会議は利害が複雑に絡みあって難航し、開催の申し合わせがなされてから7年後の1648年によりやく講和条約が締結された。その結果、ヨーロッパの版図や世界進出の図を書き換えた三十年戦争は主権国家体制を成立させ、他方、近代合理主義思想や国際法思想もまたこの時代に現われた。

問A 下線部Aに関する記述として誤っているものはどれか。

1. 1494年のトルデシリャス条約により、現在のブラジルはポルトガル領になった。
2. 1545年にボリビアのアンデス山中でアメリカ大陸最大の銀山が発見された。
3. 14世紀初頭にスペインで発明された羅針盤が大洋航海術を大きく前進させた。
4. 16世紀初頭からスペインが採用したエンコミエンダ制により、新大陸の人口が激減した。

問B 下線部Bに関する記述として誤っているものはどれか。

1. 植民地拡大により貿易構造が変化し、イギリスの商人が16世紀後半に莫大な利益を得た。
2. ヨーロッパ経済の中心が北イタリア都市から大西洋岸都市に移った。
3. 新大陸から大量の銀が流入してヨーロッパの銀価が下落し、物価が騰貴した。
4. 世界的な商業圏の形成により、重商主義経済の発達が促された。

問C 下線部Cについて、スペインの繁栄をもたらした大きな要因の一つとして考えられる戦争はどれか。

1. シュマルカルデン戦争（1546-47）
2. オランダ独立戦争（1568-1609）
3. レバントの海戦（1571）
4. アルマダ海戦（1588）

問D 下線部Dについて、宗教改革および反宗教改革に関する記述として誤っているものはどれか。

1. アウクスブルクの宗教和議では、諸侯が領内の宗派を定める自由は認められたが、個人の信仰の自由は認められなかった。
2. カルヴァン派は、フランスではユグノー、オランダでゴイセン、イングランドでピューリタン、スコットランドではプレスビテリアンと呼ばれた。
3. 教会分裂を解消するためコンスタンツ公会議が開かれ、合議制により問題に対処する公会議主義が確立された。
4. イエズス会が創設され、カトリックの復興に努め、ラテンアメリカやアジアでも布教活動をした。

問E 下線部Eに関する記述として誤っているものはどれか。

1. オットー1世が962年に教皇ヨハネス12世より帝冠を受けて成立した。
2. カール4世が1356年に発布した金印勅書以降、皇帝は7人の選帝侯によって選出されることになった。
3. 15世紀なかば以降、帝位は事実上ハプスブルク家が世襲し独占した。
4. ウェストファリア条約により300におよぶ領邦に主権が認められた結果消滅した。

問F 下線部Fについて、イギリスにおける出来事のうち年代順で2番目のものはどれか。

1. 名誉革命が起き、ジェームズ2世がフランスに亡命した。
2. クロムウェルが鉄騎隊を組織した。
3. 首長法（国王至上法）によりイギリス国教会が成立した。
4. 商品の輸送をイギリス船と相手国の船に限定する航海法が発布された。

問G 下線部Gの神聖ローマ皇帝軍をひきいた大傭兵隊長は誰か。

1. グスタフ＝アドルフ
2. ヴァレンシュタイン
3. テイリー
4. マンスフェルト

問H 下線部Hに関する記述として正しいものはどれか。

1. 三十年戦争への介入をきっかけに、国内ではユグノー戦争が勃発した。
2. 三十年戦争の末期に幼少のルイ14世が即位し、宰相リシュリユーが補佐した。
3. 宰相マザランがウェストファリア条約をフランス有利に導いた。
4. 三十年戦争終結と同時に、王権強化に反対するフロンドの乱が鎮圧された。

問I 下線部Iについて、ウェストファリア条約で決められた事柄として誤っているものはどれか。

1. フランスはロレーヌの一部とアルザスのハプスブルク家領を獲得した。
2. スウェーデンはブランデンブルク＝プロイセン同君連合の領土を獲得した。
3. スイスとオランダの独立が国際的に承認された。
4. ドイツでカルヴァン派がはじめて公認された。

問J 下線部Jについて、17世紀に「黄金時代」を迎えたオランダの世界進出に関する記述として誤っているものはどれか。

1. 1602年にイギリスに先んじて東インド会社を設立し、アジアに進出した。
2. 1623年のアンボyna事件を契機に、オランダ領東インドの基礎を固めた。
3. 1625年にハドソン川のマンハッタン島にニューアムステルダムを建設した。
4. 1652年にアジアへの拠点として喜望峯でケープ植民地の建設に着手した。

問K 下線部Kについて、三十年戦争初期に軍隊に加わりこれを体験した哲学者は誰か。

1. デカルト
2. パスカル
3. モンテスキュー
4. ルソー

問L 下線部Lについて、『戦争と平和の法』を著し、「国際法の父」と呼ばれたのは誰か。

1. ホッブズ
2. カント
3. グロティウス
4. ロック

Ⅳ 次の文章を読み、空欄 1 ～ 13 は、記述解答用紙の所定欄に適切な語句・数字を記入せよ。下線部14は、その内容と意義について100字以内で説明せよ。なお、句読点・算用数字も1字とする。

第二次大戦後、戦場にならなかったアメリカ合衆国は覇権国としてその富と力をほこっていたが、次第に社会の内部には貧富や人種差別の亀裂が走るようになっていた。明るく活気に満ちた「1 社会」の底辺には、黒人を中心にした貧困層が「もう一つのアメリカ」を作っていた。特に黒人は、2 廃止後も教育・就職などで差別され、貧困に追いやられていた。

こうしたなか、3 年、民主党のケネディが大統領に就任した。大統領立候補に際して「4 政策」をかけて、内外にわたる積極姿勢を打ち出した。ケネディは、外交面においては米ソ冷戦の象徴的事件ともいえる5 危機を乗り切ったことで知られる。一方国内に目を向けると、ケネディの基本的な経済政策は、不況によって引き起こされる失業を減らすことを重要視したものである。そのために彼は、社会改革を立ち上げ、連邦政府の適切な財政支出によってこれを実現しようとした。また、アメリカ国民にプライドと自己犠牲の精神を持って新しいアメリカを建設しようと訴え、経済成長、6 や住宅の建設、教育改革などを推進した。黒人の公民権運動への対応を模索したが、1963年11月遊説中のテキサス州7 市で暗殺され、ケネディの指導力は絶たれることになった。

後をついだジョンソン大統領はケネディ大統領の改革路線を継承した。同大統領は、8 年、¹⁴公民権法を成立させ、「9 社会」計画のもとに社会政策を推進した。しかしながら、ベトナム戦争の戦費は国家財政を圧迫し、「10 との戦い」の徹底を妨げた。1960年代後半から、ベトナム戦争の泥沼化と損害の増加によって、国内で学生を中心とする反戦運動が激化した。若者たちは、既存の体制や生活様式を批判し、ヒッピー風俗に代表される11 文化を提唱していった。また公民権運動の指導者で、1963年8月十数万の支持者による「12 大行進」を指導した13 が、1968年4月に暗殺されるなど、黒人運動をめぐる対立も深刻になった。

〔以下 余 白〕